



見分森

第599号

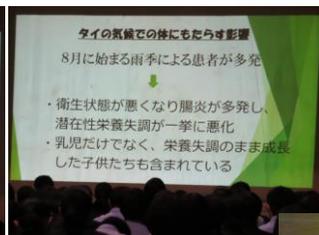
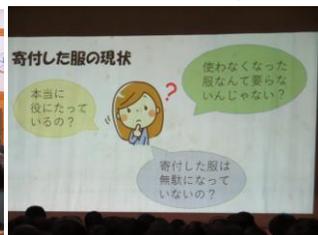
2020年
12月16日(水)

発行:学校法人協和学院 水沢第一高等学校 (文責:藤沢)

JICA国際協力出前講座&2年生が1年生に探究学習プレゼン

12月8日(火)3校時に、1・2年生対象の「JICA国際協力出前講座」を実施。講師は、ラオスで青年海外協力隊として活動した経験のある現グルージャ盛岡ユース監督の本間圭氏。タイやラオスの衣食住や宗教等、自分が協力隊として行って苦労したこと等を紹介。日本について聞かれ、自分が日本について如何に何も知らなかったかを実感したことや、忍耐や柔軟性、多様性について学んだこと等も紹介し、「Think Globally, Act Locally」という言葉で講話を結んでくださいました。内藤まりさんは「今回講演会を聴いて、海外で活動することの大変さや、新しいことに挑戦することの大切さを知ることができました。海外に行った時、大地震が起きたりデング熱にかかったりと、いろいろなハプニングに巻き込まれた話を聴き、その場で自分が同じようなことになっていたらと考えると、ハラハラが止まりませんでした。自分の世界に飛び込むのはとても勇気がいりますが、新しい扉を開くチャンスだと感じました。」と感想を述べてくれました。

4校時は2年生が1年生に総合的な探究の時間で調べてきた成果についてプレゼンテーション。タイの貧困の現状について調べ、それに対し自分たちはどのような手段や方法で手を差し伸べられるかを発表しました。高橋颯雅さんは「自分のタイのイメージは栄えているというものでした。プレゼンでは貧困等いろいろな問題を抱えていることがわかり、その問題を解決するために今自分たちができることの一つとして、アルミ缶回収があるとわかり、協力したいと思いました。2年生はグループによって表現方法が異なり、それぞれが目標を持ってプレゼンしていたと思いました。自分も先輩たちに近づけるようになりたいと思いました。」と話してくれました。



《校訓》 「神清智明(しんせいちみょう)」「松操竹節(しょうそうちくせつ)」「衆心成城(しゅうしんしろをなす)」
心は清く賢明で、確固たる信念を持ち、心一つにすれば何事も成せる。
『教育の精神』 教えることは教えられることだ 育てることは育てられることだ
生徒と教師の間に この緊密な関係が成り立つときは はじめて「教育」というステージの 幕が開かれる
子どもから学びながら 父母や地域に支えられながら はじめて「学校」という豊かなドラマが 進行する
『教育目標』 人間の尊厳を自覚しそれを貫く人間 いかなる困難にもうちかかって、自主的に生きる人間
正しい知識と技術を身につけた人間に育てること



水沢第一高等学校の教育(共育)の考え方・土台は、この校訓と精神です。

新執行部 交流・学習会

12月10日(木)新生徒会執行部の交流・学習会第1弾が行われました。例年は1泊2日で寝食を共にしながらこれからの生徒会行事や各種方針等について議論を深めたり、交流したりしていましたが、今年度は新型コロナウイルスの感染リスク低減の為、学校で分割実施。第1弾は「水沢第一高等学校の沿革と生徒会(執行部)の歩み」について学習。遠藤愛奈さんは「これまでのみずいちの歴史を学ぶことができ、私たち新執行部がこれから何を考え、どのように行動すればよいのかを再確認することができました。新執行部となり、まだ日は浅いですが、一人一人が何をすべきなのかをしっかりと考え、話し合い、約1年間協力して活動していきたいです。」と話してくれました。

行事予定

12 月		
16	水	1.2年進路三者面談
17	木	バレー地区新人戦
18	金	
19	土	教員勤務日
20	日	アンサンブルコンテスト 奥州支部大会
21	月	
22	火	終業式
23	水	冬季ゼミ・補習開始 調理検定
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	学校閉鎖
30	水	
31	木	
1 月		
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	総括方針会議 職員会議
8	金	始業式
9	土	教員勤務日
10	日	
11	月	成人の日
12	火	午前授業(午後入試会場準備)
13	水	I期入試
14	木	I期入試判定会議
15	金	
16	土	大学入試共通テスト 教員勤務日
17	日	

水沢第一高等学校<問い合わせ・連絡先>
☎0197-24-6171(事務室) ☎0197-24-6173(職員室)
Eメール: kyouwa@mizuichi.ed.jp

メイク講習会・着こなしマナー講習会

11月26日(木)、3年生が女子は県南広域振興局の方々を講師にメイク講習会、男子は洋服の青山の方を講師にスーツ着こなし講習会を受講しました。

受講した小向美保さんは「メイクによって人に好印象を与えることができたり、清潔感が出せるということを知りました。清潔感を与えるこつは、メイクを濃くし過ぎないことだと思いました。メイクの仕方によって印象が違って見えるので、今日学んだことを社会に出た時に活かしていきたいです。」と話してくれました。また、千田大翔さんは「スーツの着こなし方やスーツ選びのこつについて詳しく教えて頂いたのが良かったです。特に、ネクタイの色や柄で相手に伝わる印象が違うということがわかりました。来年から社会人として働くので、今のうちから身だしなみなどにこれまで以上に気を付けて、社会人として恥ずかしくないようにしたいです。」と話してくれました。



「進路のミカタ」自粛組は校長講話等を

12月2日の「進路のミカタ」に新型コロナウイルスへの感染予防の観点から自粛届を出したメンバーは、午前中は教科の授業、午後は校長先生の進路講話等を受講しました。受講した嶋田野亜さんは校長講話等について「普段は聞けないような、就職や進学の状態が今どう変わっているかや、世界と日本の学力の差等について学ぶことができました。ポートフォリオなど自分の活動を今からしっかりとまとめておかなければ、志望理由書などを書く時に困ることや、日本は『一人用ゲームの使用率』や『SNSでのやりとり』が1位なこと等について教えて頂きました。身に覚えのあることも含まれており、理解しやすく、とても勉強になりました。」と話してくれました。



進路合格(内定)おめでとう

進学: 中央学院大学(商学部) 江戸川大学(メディアコミュニケーション学部マスコミュニケーション学科) 中央学院大学(法学部) 東北文化学園大学(医療福祉学部看護学科) 東北公益文科大学(公益学部公益学科) 国際医療福祉大学(保健医療学部作業療法学科) 神奈川大学(法学部自治行政学科) 東北文化学園大学(経営法学部経営法学科) 石巻専修大学(人間学部人間文化学科) 盛岡大学短期大学部(幼児教育科) 修紅短期大学(幼児教育学科) 岩手県立二戸高等看護学院 盛岡公務員法律専門学校(公務員ビジネス科)

就職: (株)パンセ(パン製造) (株)ジーユー(店舗スタッフ) (株)丸萬(サンエー)(販売員) メフレ(株)(流通業務) (株)マツモト (株)利久 医療法人清和会奥州病院(看護補助) (株)長島製作所 (株)ウェルフェアアジアパベルシモン前沢東(介護職)

「進路のミカタLIVE」で進学先研究

12月2日(水)、2年生が(株)マイナビ主催の盛岡のタカヤアリーナで行われた「進路のミカタLIVE」に行ってきました。本校が受講した時間は本校2年生の貸し切り。30以上の大学・短大、約40の専門学校等が出展。生徒たちはそれぞれ自分の興味関心等に合わせてブースを回り、これからの進路選択の材料集めをしてきました。

参加した小野寺翔さんは「私の将来の夢は理学療法士です。今回自分が目指している大学は来ていませんでしたので、同じ資格が取れる大学の話を聴きました。国家資格の合格率や教員数、設備などの話を聴き、自分が目指していた大学より教員数や学生一人一人のサポートが多いことがわかりました。これから更にオープンキャンパスやパンフレットなどを参考に、どの大学に行くのが自分が有意義な学生生活を送り、夢に近づけるかを見極めて行きたいです。」と話してくれました。



各部の活躍

☆美術部 岩手県高総文祭美術工芸 出品 胆江地区高校合同美術展 出品
加藤響 千田伯 千田愛夏 櫻井香菜 阿部来倅 郡山綾香 及川廉 小野寺来琉
☆ダンス部 ダンスフェスティバル
☆軽音楽部 ウインターフェスライブ



私学助成の署名 県に提出

12月1日(火)、皆様に集約して頂いた私学助成署名8,664筆を持って、菊池先生が岩手県議会に私学助成拡充等の請願に行ってきました。12月11日(金)には、署名を国に提出。お忙しい中署名集約へのご協力有難うございました。



教育相談日

9月から毎週(木)が基本的に教育相談日となっており、スクールカウンセラーの高橋昇先生が教育相談室(保健室隣)にいらっしゃいます。相談対応は 原則8:45~16:45までの1時間、予約制です。相談のご希望がある場合には、担任または養護教諭(及川志保先生)にお話してください。相談日時を調整のうえ、ご連絡いたします。生徒の皆さんはもちろん、保護者の方のみの相談も受け付けております。お気軽にご連絡ください。(在室予定 12/17.24 1/14.21.28 2/4.18.25)